

令和4年度 学校だより



第19号
令和4年11月11日
大洗町立南小学校

全校児童 元気いっぱいに活動しています！

朝晩の冷え込みが厳しくなってきましたが、子供達は相変わらず元気いっぱいです。朝は、昇降口で委員会毎のあいさつ運動が始まりました。また、9日（水）には第2回縦割り班活動として、教頭先生とのじゃんけん大会やドッジボール、おにごっこなど、班ごとに相談した遊びで昼休みを過ごしました。9日（水）からは、12月7日の持久走大会に向けた「チャレンジマラソンタイム」がスタートし、業間休みを利用して学年毎にグランドを5分間走っています。青く澄み渡った秋空の下で、子供達に交じって先生達も一緒に走り、気持ちの良い汗を流しています。記録を残しながら、目標をもって練習に励み、自分の成長を感じられるような時間にしていきたいと思います。



おはようございます!!



3年生 社会科見学

11月4日（金）、社会科の学習の一環として、3年生が「セイミヤ大洗店」と「大洗マリンタワー」の見学に行きました。セイミヤでは、普段見ることのできないバックヤードで、肉をスライスするところや野菜のパック詰めなどの仕事の様子を見せていただきました。また、マリンタワーからは街並みを見るなど、方角の確認もしました。今後は、授業で分かったことについて、新聞などにまとめていく予定です。



大洗町芸術鑑賞の集い



11月8日（火）、トヨペットスマイルホール大洗にて、町生涯学習課主催の芸術鑑賞会が行われました。町内小学生が一堂に会した鑑賞会は初めての試みとなりましたが、時間通りにスムーズに進行されました。

今回のプログラムは、カンジヤマ・マイム「おしゃべりなパントマイム」でした。全身を使った様々な動きに、笑ったり驚いたりと、会場は笑顔でいっぱいになっていました。また、実際に子供達もパントマイムのやり方を教えていただくなど、あつという間の時間でした。『想像力をすれば、どんどん素晴らしい世界が広がりますよ』という、テレビ番組の振付もされている代表の方の言葉がとても印象的でした。コロナ禍ではありますが、この様な豊かな体験の機会を大切にしたいと思います。

学地連主催 釣り体験

11月6日（日）、夕日の郷松川付近にて、学地連主催の「釣り体験」を行いました。保護者の方も含めて27名で釣りを楽しみました。「釣れた！」という声があちこちからあがり、大喜びする姿がたくさん見られました。お家の方と一緒に体験は、子供達にとって心豊かな時間となったのではないでしょうか。地域・保護者の皆様のご協力ありがとうございました。



6年生 がん教育講演会

11月10日（木）、6年生を対象に、PTA健康教養委員会の教養講座を兼ねたがん教育講演会が開かれました。「がんってどんな病気？～がんと生きること～」というテーマで、茨城がん体験談スピーカーバンク代表の志賀俊彦先生にご講演いただきました。子供達は、メモをとりながら先生の話を真剣に聞いていました。

「過去」は変えられないけれど
「現在」の行動で
「未来」は変えられる。



がんを体験している先生の言葉の重みを子供達も感じ入っていました。がんについての正しい理解や予防などの理解を深める時間となりました。